

既存不適格調書（構造関係）

建築主事 様

建築主 住所
 氏名 印

 調査者 住所
 (設計者) 資格 () 建築士 (大臣) 登録第 号
 氏名 印
 電話

増築等に係る既存建築物に対する構造耐力規定（法20条）の緩和規定（法第86条の7・令第137条の2）適用にあたり建築基準法施行規則第1条の3第1項による既存不適格調書を提出します。

1. 既存不適格建築物の概要				
既存不適格の内容 ※1	部 分			
	規 定			
	基準時			
	不適格条項			
建物名称等	名 称			
	所有者（管理者）			
	所在地			
	用 途		竣工年月	
建物履歴 ※2	増築、改築、用途変更、修繕・模様替、除却 ※1	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()	年 増・改・修・模・用・除	m ²
		()	年 増・改・修・模・用・除	m ²
		()	年 増・改・修・模・用・除	m ²
	火災等被災歴	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()	年被災	
構造	延べ面積	m ²	階数	階（地下 階）
2. 設計図書等の有無				
意匠図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	構造図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
構造計算書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	地質調査資料	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
3. 新築又は増築等の時期を示す書類 ※3				
<input type="checkbox"/> 確認済証 番号 ()		<input type="checkbox"/> 検査済証 番号 ()		
<input type="checkbox"/> 建築確認台帳に係る記載事項証明		<input type="checkbox"/> その他 ()		
4. 基準時以前の建築基準関係規定の適合				
<input type="checkbox"/> 基準時以前の建築基準関係規定に適合することを確認				
確認方法 (概要)	<input type="checkbox"/> 現地調査	<input type="checkbox"/> 図面 (意匠図 ・ 構造図 ・ 施工図) と現地の照合		
	<input type="checkbox"/> その他 ()			
5. 増築等に係る部分の概要				
増築等に係る部分の床面積の合計 (A)	m ²	基準時に降に増築等を行った部分の面積 (B)	m ²	
基準時における延べ面積 (C)	m ²	増築後の延べ面積 (A+B+C)	m ²	
6. 適用する緩和条項				
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第1号イ (構造一体)	[基準時の延べ面積の1/2超え ⇒ A+B > C/2] ⇒ 7-1へ			ケースⅠ
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第1号ロ (Exp. J分離)	[基準時の延べ面積の1/2超え ⇒ A+B > C/2] ⇒ 7-2へ			ケースⅡ
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第2号イ (構造一体)	[基準時の延べ面積の1/20超又は50㎡超～1/2以下 ⇒ C/20 ∩ 50㎡ < A+B ≤ C/2] ⇒ 7-3へ			ケースⅢ
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第2号イ (Exp. J分離)	[基準時の延べ面積の1/20超又は50㎡超～1/2以下 ⇒ C/20 ∩ 50㎡ < A+B ≤ C/2] ⇒ 7-4へ			ケースⅣ
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第2号ロ (法20条1項4号)	[基準時の延べ面積の1/20超又は50㎡超～1/2以下 ⇒ C/20 ∩ 50㎡ < A+B ≤ C/2] ⇒ 7-5へ			
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第3号	[基準時の延べ面積の1/20以下かつ50㎡以下 ⇒ A+B ≤ C/20 ∩ 50㎡] ⇒ 7-6へ			ケースⅤ
<input type="checkbox"/> 令第137条の12第1項	大規模の修繕又は大規模の模様替 ⇒ 7-7へ			

<注意事項>

- ※1 記入欄が不足する場合は別紙添付すること。
- ※2 既往工事の履歴がある場合は、既存建築物の平面図及び配置図に各既往工事に係る建築物の部分が分かるように示すこと。
- ※3 建築年が明記された公的証明書：確認済証（写）、検査済証（写）又は同証明書、他
- ※4 構造図及び構造計算書を添付すること。
- ※5 耐震診断の結果について「9.総合所見」に示すこと。また、第三者機関による耐震診断の評定を受けた場合は、評価書（写）の添付をすること。
- ※6 各規定に適合していることを示す図書を添付すること。
- ※7 構造関係規定について危険性等が増大しない旨、調査者（設計者）の考え方を、「9.総合所見」に示すこと。
- ※8 その他必要と認め指示したものを添付すること。

7. 既存部分の検討項目	
<input type="checkbox"/> 7-1 令第137条の2第1号イ (構造上一体)	ケースⅠ
<input type="checkbox"/> 建築物全体で令第3章第8節の規定に適合 ※4 <input type="checkbox"/> 耐久性等関係規定に適合 ⇒8-1へ <input type="checkbox"/> 建築設備の規定 (平17国交告第566号第1第一号) に適合 <input type="checkbox"/> 屋根ふき材等の規定 (平17国交告第566号第1第二号) に適合	
<input type="checkbox"/> 7-2 令第137条の2第1号ロ (構造上Exp. J等で分離)	ケースⅡ
い ず れ か	<input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合 ※4 <input type="checkbox"/> 地震に対して令第3章第8節の規定に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 <input type="checkbox"/> 地震に対して耐震診断基準 (平18国交告第185号) ※5に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 <input type="checkbox"/> 地震に対して新耐震基準 (昭56.6.1以降の着工) に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 ⇒8-2へ <input type="checkbox"/> 耐久性等関係規定に適合 ⇒8-1へ <input type="checkbox"/> 建築設備の規定 (平17国交告第566号第1第一号) に適合 <input type="checkbox"/> 屋根ふき材等の規定 (平17国交告第566号第1第二号) に適合
<input type="checkbox"/> 7-3 令第137条の2第2号イ (構造上一体とした場合)	ケースⅢ
い ず れ か	<input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合 ※4 <input type="checkbox"/> 地震に対して耐震診断基準 (平18国交告第185号) ※5に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 【注】：架構構成部材の追加変更が無い場合に限る <input type="checkbox"/> 地震に対して新耐震基準 (昭56.6.1以降の着工) に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 ⇒8-2へ 【注】：架構構成部材の追加変更が無い場合に限る <input type="checkbox"/> 法第20条第四号 (木造に限る) の場合、以下の内容に適合 ※6 ■地震に対して 在来軸組工法：令第42条 (土台、基礎)、令第43条 (柱小径)、令第46条第1項～第3項、第4項 (軸組、壁量計算) 桝組壁工法、木質プレハブ工法：平13国交告第1540号第1から第10 ■地震以外の荷重・外力に対して 在来軸組工法：令第46条第4項 (壁量計算) 桝組壁工法、木質プレハブ工法：平13国交告第1540号第1から第10 <input type="checkbox"/> 耐久性等関係規定に適合 ⇒8-1へ <input type="checkbox"/> 建築設備の規定 (平17国交告第566号第1第一号) に適合 <input type="checkbox"/> 屋根ふき材等の規定 (平17国交告第566号第1第二号) に適合
<input type="checkbox"/> 7-4 令第137条の2第2号イ (構造上Exp. J等で分離した場合)	ケースⅣ
い ず れ か	<input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合 ※4 <input type="checkbox"/> 地震に対して耐震診断基準 (平18国交告第185号) ※5に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 <input type="checkbox"/> 地震に対して新耐震基準 (昭56.6.1以降の着工) に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 ⇒8-2へ <input type="checkbox"/> 法第20条第四号 (木造に限る) の場合、以下の内容に適合している ※6 ■地震に対して 在来軸組工法：令第42条 (土台、基礎)、令第43条 (柱小径)、令第46条第1項～第3項、第4項 (軸組、壁量計算) 桝組壁工法、木質プレハブ工法：平13国交告第1540号第1から第10 ■地震以外の荷重・外力に対して 在来軸組工法：令第46条第4項 (壁量計算) 桝組壁工法、木質プレハブ工法：平13国交告第1540号第1から第10 <input type="checkbox"/> 耐久性等関係規定に適合 ⇒8-1へ <input type="checkbox"/> 建築設備の規定 (平17国交告第566号第1第一号) に適合 <input type="checkbox"/> 屋根ふき材等の規定 (平17国交告第566号第1第二号) に適合
<input type="checkbox"/> 7-5 令第137条の2第2号ロ (法第20条第1項第4号) ※6	
<input type="checkbox"/> 令第3章第1節から第7節の2まで (第36条、第38条第2項～第4項を除く) の規定に適合 <input type="checkbox"/> 基礎の補強について平17国交告第566号第4の規定に適合	
<input type="checkbox"/> 7-6 令第137条の2第3号イ (2)	ケースⅤ
<input type="checkbox"/> 既存部分の危険性が增大しない (Exp. J等)	<input type="checkbox"/> その他 () ※7
<input type="checkbox"/> 7-7 令第137条の12	
<input type="checkbox"/> 当該建築物の危険性が增大しない ※7	
8. 安全確認の方法	
<input type="checkbox"/> 8-1 耐久性等関係規定の確認	
確認方法	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 図面 (意匠図 ・ 構造図 ・ 施工図) と現地の照合 <input type="checkbox"/> その他 ()
<input type="checkbox"/> 8-2 新耐震基準への適合性によって安全を確認	
確認方法	<input type="checkbox"/> 確認済証及び検査済証 <input type="checkbox"/> 図面 (意匠図 ・ 構造図 ・ 施工図) と現地の照合 <input type="checkbox"/> 構造計算書の確認 <input type="checkbox"/> その他 ()

9. 総合所見

既存不適格調書（構造関係）

記入例

建築主事 様

建築主 住所 ○○県○○市○○町○-○
 氏名 ○○ ○○ 印

調査者 住所 ○○県○○市○○町○-○
 (設計者) 資格 (一級) 建築士 (大臣) 登録第○○○○号
 氏名 (株)○○設計 ○○ ○○ 印
 電話 ○○○-○○○-○○○○

増築等に係る既存建築物に対する構造耐力規定（法20条）の緩和規定（法第86条の7・令第137条の2）適用にあたり建築基準法施行規則第1条の3第1項による既存不適格調書を提出します。

1. 既存不適格建築物の概要					
既存不適格の内容 ※1	部 分	S54年建設の建築物の部分の耐力壁			
	規 定	耐力壁開口補強等			
	基準時	昭和56年6月2日			
	不適格条項	建築基準法施行令第81条他			
建物名称等	名 称	○○○○			
	所有者（管理者）	○○ ○○			
	所在地	北九州市○○区○○町○-○○			
	用 途	○○○○	竣工年月	昭和54年10月	
建物履歴 ※2	増築、改築、用途変更、修繕・模様替、除却 ※1	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（平成18年増・改・修・模・用・除 50 m ² ）			
	火災等被災歴	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（年被災）			
構造	鉄筋コンクリート造	延べ面積	1,550 m ²	階数	3階（地下0階）
2. 設計図書等の有無					
意匠図	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	構造図	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
構造計算書	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	地質調査資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
3. 新築又は増築等の時期を示す書類 ※3					
<input checked="" type="checkbox"/> 確認済証	番号（昭和○○年○月○日第○○○○号） （平成○○年○月○日第○○○○号（増築））	<input checked="" type="checkbox"/> 検査済証	番号（昭和○○年○月○日第○○○○号） （平成○○年○月○日第○○○○号（増築））		
<input type="checkbox"/> 建築確認台帳に係る記載事項証明	<input type="checkbox"/> その他（ ）				
4. 基準時以前の建築基準関係規定の適合					
<input checked="" type="checkbox"/> 基準時以前の建築基準関係規定に適合することを確認					
確認方法（概要）	<input type="checkbox"/> 現地調査	<input checked="" type="checkbox"/> 図面（意匠図・構造図・施工図）と現地の照合	<input type="checkbox"/> その他（ ）		
5. 増築等に係る部分の概要					
増築等に係る部分の床面積の合計(A)	2,000.00 m ²	基準時に降に増築等を行った部分の面積(B)	50.00 m ²		
基準時における延べ面積(C)	1,500.00 m ²	増築後の延べ面積(A+B+C)	3,550.00 m ²		
6. 適用する緩和条項					
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第1号イ（構造一体）	[基準時の延べ面積の1/2超え ⇒A+B>C/2] ⇒7-1へ				ケースⅠ
<input checked="" type="checkbox"/> 令第137条の2第1号ロ（Exp. J分離）	[基準時の延べ面積の1/2超え ⇒A+B>C/2] ⇒7-2へ				ケースⅡ
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第2号イ（構造一体）	[基準時の延べ面積の1/20超又は50m ² 超～1/2以下 ⇒C/20∩50m ² <A+B≤C/2] ⇒7-3へ				ケースⅢ
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第2号イ（Exp. J分離）	[基準時の延べ面積の1/20超又は50m ² 超～1/2以下 ⇒C/20∩50m ² <A+B≤C/2] ⇒7-4へ				ケースⅣ
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第2号ロ（法20条1項4号）	[基準時の延べ面積の1/20超又は50m ² 超～1/2以下 ⇒C/20∩50m ² <A+B≤C/2] ⇒7-5へ				
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第3号	[基準時の延べ面積の1/20以下かつ50m ² 以下 ⇒A+B≤C/20∩50m ²] ⇒7-6へ				ケースⅤ
<input type="checkbox"/> 令第137条の12第1項	大規模の修繕又は大規模の模様替 ⇒7-7へ				

<注意事項>

- ※1 記入欄が不足する場合は別紙添付すること。
 ※2 既往工事の履歴がある場合は、既存建築物の平面図及び配置図に各既往工事に係る建築物の部分が分かるように示すこと。
 ※3 建築年が明記された公的証明書：確認済証（写）、検査済証（写）又は同証明書、他
 ※4 構造図及び構造計算書を添付すること。
 ※5 耐震診断の結果について「9.総合所見」に示すこと。また、第三者機関による耐震診断の評定を受けた場合は、評価書（写）の添付をすること。
 ※6 各規定に適合していることを示す図書を添付すること。
 ※7 構造関係規定について危険性等が増大しない旨、調査者（設計者）の考え方を、「9.総合所見」に示すこと。
 ※8 その他必要と認め指示したものを添付すること。

7. 既存部分の検討項目	
<input type="checkbox"/> 7-1 令第137条の2第1号イ (構造上一体)	ケースI
<input type="checkbox"/> 建築物全体で令第3章第8節の規定に適合 ※4 <input type="checkbox"/> 耐久性等関係規定に適合 ⇒8-1へ <input type="checkbox"/> 建築設備の規定 (平17国交告第566号第1第一号) に適合 <input type="checkbox"/> 屋根ふき材等の規定 (平17国交告第566号第1第二号) に適合	
記入例	
<input checked="" type="checkbox"/> 7-2 令第137条の2第1号ロ (構造上Exp. J等で分離)	ケースII
い ず れ か	<input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合 ※4 <input type="checkbox"/> 地震に対して令第3章第8節の規定に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 地震に対して耐震診断基準 (平18国交告第185号) ※5に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 <input type="checkbox"/> 地震に対して新耐震基準 (昭56.6.1以降の着工) に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 ⇒8-2へ <input checked="" type="checkbox"/> 耐久性等関係規定に適合 ⇒8-1へ <input checked="" type="checkbox"/> 建築設備の規定 (平17国交告第566号第1第一号) に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 屋根ふき材等の規定 (平17国交告第566号第1第二号) に適合
<input type="checkbox"/> 7-3 令第137条の2第2号イ (構造上一体とした場合)	ケースIII
い ず れ か	<input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合 ※4 <input type="checkbox"/> 地震に対して耐震診断基準 (平18国交告第185号) ※5に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 【注】：架構構成部材の追加変更が無い場合に限る <input type="checkbox"/> 地震に対して新耐震基準 (昭56.6.1以降の着工) に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 ⇒8-2へ 【注】：架構構成部材の追加変更が無い場合に限る <input type="checkbox"/> 法第20条第四号 (木造に限る) の場合、以下の内容に適合 ※6 ■地震に対して 在来軸組工法：令第42条 (土台、基礎)、令第43条 (柱小径)、令第46条第1項～第3項、第4項 (軸組、壁量計算) 桝組壁工法、木質プレハブ工法：平13国交告第1540号第1から第10 ■地震以外の荷重・外力に対して 在来軸組工法：令第46条第4項 (壁量計算) 桝組壁工法、木質プレハブ工法：平13国交告第1540号第1から第10 <input type="checkbox"/> 耐久性等関係規定に適合 ⇒8-1へ <input type="checkbox"/> 建築設備の規定 (平17国交告第566号第1第一号) に適合 <input type="checkbox"/> 屋根ふき材等の規定 (平17国交告第566号第1第二号) に適合
<input type="checkbox"/> 7-4 令第137条の2第2号ロ (構造上Exp. J等で分離した場合)	ケースIV
い ず れ か	<input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合 ※4 <input type="checkbox"/> 地震に対して耐震診断基準 (平18国交告第185号) ※5に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 <input type="checkbox"/> 地震に対して新耐震基準 (昭56.6.1以降の着工) に適合し、かつ、地震時を除き令第82条第一号～第三号に適合 ⇒8-2へ <input type="checkbox"/> 法第20条第四号 (木造に限る) の場合、以下の内容に適合している ※6 ■地震に対して 在来軸組工法：令第42条 (土台、基礎)、令第43条 (柱小径)、令第46条第1項～第3項、第4項 (軸組、壁量計算) 桝組壁工法、木質プレハブ工法：平13国交告第1540号第1から第10 ■地震以外の荷重・外力に対して 在来軸組工法：令第46条第4項 (壁量計算) 桝組壁工法、木質プレハブ工法：平13国交告第1540号第1から第10 <input type="checkbox"/> 耐久性等関係規定に適合 ⇒8-1へ <input type="checkbox"/> 建築設備の規定 (平17国交告第566号第1第一号) に適合 <input type="checkbox"/> 屋根ふき材等の規定 (平17国交告第566号第1第二号) に適合
<input type="checkbox"/> 7-5 令第137条の2第2号ロ (法第20条第1項第4号) ※6	
<input type="checkbox"/> 令第3章第1節から第7節の2まで (第36条、第38条第2項～第4項を除く) の規定に適合 <input type="checkbox"/> 基礎の補強について平17国交告第566号第4の規定に適合	
<input type="checkbox"/> 7-6 令第137条の2第3号イ (2)	ケースV
<input type="checkbox"/> 既存部分の危険性が增大しない (Exp. J等)	<input type="checkbox"/> その他 () ※7
<input type="checkbox"/> 7-7 令第137条の12	
<input type="checkbox"/> 当該建築物の危険性が增大しない ※7	
8. 安全確認の方法	
<input checked="" type="checkbox"/> 8-1 耐久性等関係規定の確認	
確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 図面 (意匠図 ・ 構造図 ・ 施工図) と現地の照合 <input type="checkbox"/> その他 ()
<input type="checkbox"/> 8-2 新耐震基準への適合性によって安全を確認	
確認方法	<input type="checkbox"/> 確認済証及び検査済証 <input type="checkbox"/> 図面 (意匠図 ・ 構造図 ・ 施工図) と現地の照合 <input type="checkbox"/> 構造計算書の確認 <input type="checkbox"/> その他 ()

■記載事項例

- ・ 既存不適格事項：既存不適格と判断した理由（現場調査や構造計算書の確認など）
- ・ 現地調査の結果：既存図面との整合性、法適合性、施工状況、経年劣化や管理状況など
- ・ 耐震診断の結果：実施した耐震診断方法、構造耐震指標（ I_s 値）など
 ※耐震診断の結果、耐震補強が必要な場合は、補強前後の耐震指標を記載すると共に、補強工事内容が確認できる資料を添付すること。
- ・ 構造計算の結果：構造計算方法・結果、計算において留意した点など
- ・ 構造関係規定に関して「危険性が增大しない」と判断した設計者の考え方。
- ・ 法86条の7第2項による、2以上の「独立部分」が存在することで、法20条の規定が不適用となる「独立部分」が存在する場合は、その旨を記載すること。また、その状況が確認できる配置図等を別途添付すること。
- ・ 平17国交令第566号第3第一号二に基づく増築を行なう場合にあっては、架構を構成する部材の追加及び変更がないこと、及び、各規定への適合に対する設計者の考え方。

■配置図イメージ

